自分を信じ、仲間と学びを楽しむ

信小だより2025

甲賀市立信楽小学校　NO．10
令和７年(2025 年)12 月 23 日発行
電話 82-1006　FAX 82-3839

明日から冬休み　ご家庭での居場所づくりを

長い２学期も本日最終日を迎えました。下校する子どもたちの後姿は、冬休みを心待ちにしているせいか不思議と弾んでいるようにも見えました。今年もあと一週間余り。年末年始を含む冬休みは短いですが、節目の時期でもあり、人の集まりが多く家族や親せきと過ごす大切な時間でもあります。そして、年末年始の特別感からでしょうか、生活のリズムも不規則になりがちです。これまで築き上げてきた生活のリズムを崩すことなく、ご家庭の事情やお子様との約束に合わせて、規則正しく整えていただきますようお願いします。

もう一つ、ご家庭の中に子どもたちの居場所を作っていただきますようお願いします。冬休みは家庭での生活が中心となります。この居場所は、自分の部屋を作ってそこに閉じこもるのではなく、家庭の中で役割を持たせていただき、家庭での存在を意識できるようにしていただくという意味の居場所です。お子様の成長によってできることも異なります。しかし、自らの役割をしっかり果たすことで、責任感が芽生え、自己肯定感も高まります。また、家族の中での所属意識を高めることができ、家庭がホッとできる空間になっていきます。年末年始何かと慌ただしい時期ではありますが、ぜひ、この機会に子どもたちの居場所づくりをお願いします。そして、1月7日に、子どもたちの元気な姿に出会えることを楽しみにしております。みなさまよいお年を!!

小学校の再編に向けて　～小中一貫教育の推進～　編

第2次甲賀市小学校再編計画では「小中一貫教育の推進」が学校再編の効果の一つであると掲げられています。今回は、小学校と中学校の取組についてお伝えします。

これまで、甲賀市では、中学校区毎に「小中連携」が進められてきました。これは義務教育である小学校と中学校が連携して子どもたちの成長に関わることで、「中一ギャップ」と呼ばれる壁を少しでも乗り越えやすいよう始まったものです。もちろん信楽地域でも小中学校が連携した取組を行っています。入学を目前にした6年生児童を対象に、中学校で授業を受ける体験や入学説明会、中学校の先生による6年生の授業参観、そして、中学校のカウンセラー（SC）による授業などを実施してきました。

一方「小中一貫」教育は、子どもたちの義務教育9年間の育ちを見据えて、一貫性のある教育カリキュラムを作成し、系統的、継続的に育ちを支えていくものです。小中学校のそれぞれの教職員が子どもを捉える観点を共有することで、子どもたちの状態を把握し、授業改善が進めやすくなり、学力の向上につながると考えます。個に対する支援についても継続した取り組みが可能となります。今後、カリキュラムの準備を進めていく予定です。

登下校の安全を見守っていただきました多くの皆さま、大変お世話になり、ありがとうございました。